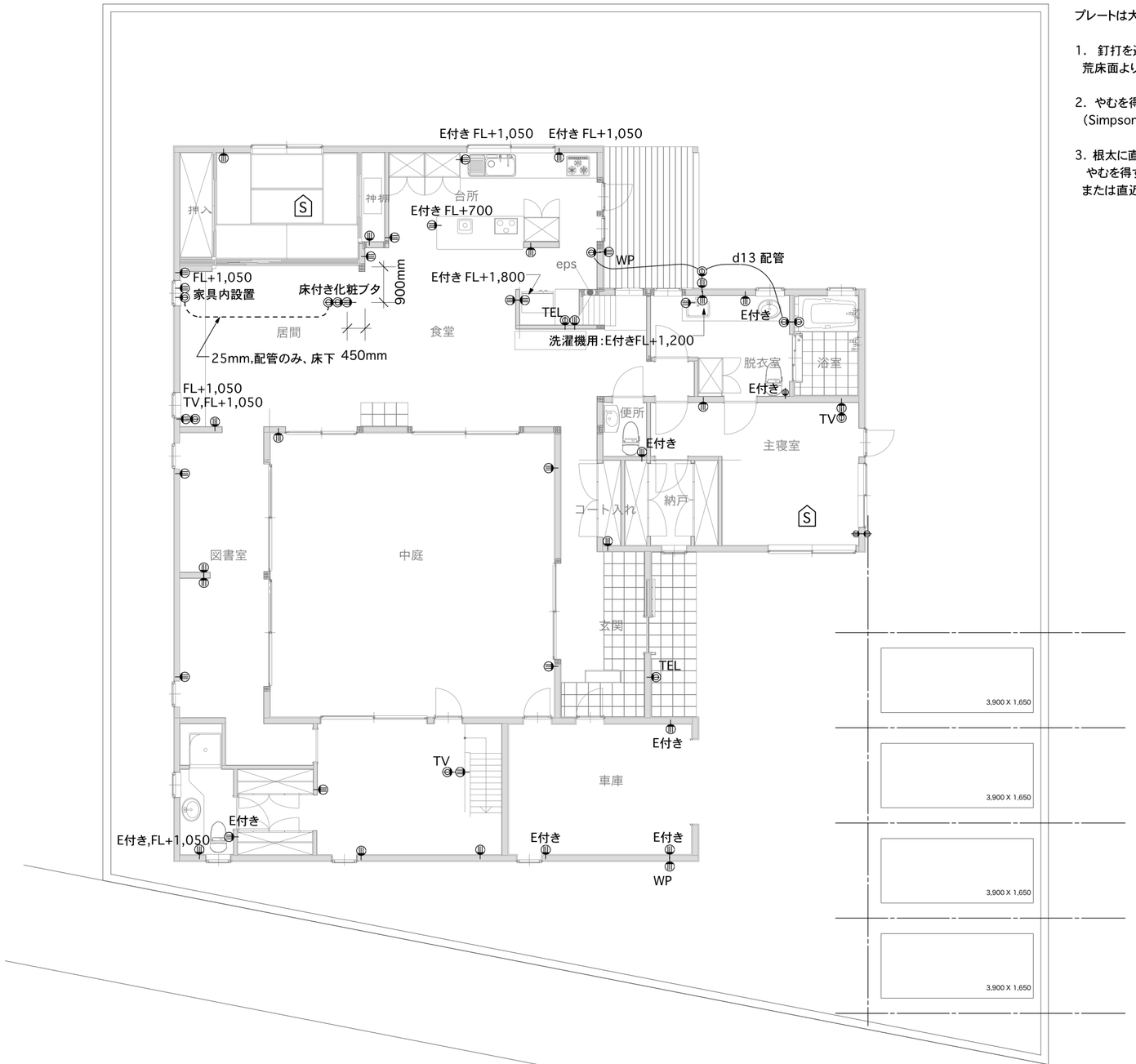

プレートは大角、特記無きものはFL+300、和室FL+20

1. 釘打を避けるため壁仕上げ面より深さ40mm以内、
荒床面より深さ52mm以内に配線をしてはならない。

2. やむを得ずこの部分に配線を行った場合はネイルストッパー
（Simpson NS支給）で保護する。

3. 根太に直交する配線・配管は、貫通してはならない。
やむを得ず貫通する場合は梁・壁等による支持の直上
または直近とする。

小池道男邸新築工事

1階コンセント設備配置図
縮尺 1/100

（株）アスクー級建築士事務所
〒130-0946 浜松市元城町109-12
電話 053-453-0693
FAX 053-453-0698
e3